

（第1面）

産業廃棄物処理計画書	
2024年 6月 25日	
名古屋市長 様	
提出者	
住 所 名古屋市港区千年三丁目1番12号	
氏 名	
理事名古屋製造所長 今西 由幸	
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)	
電話番号 052-654-1111 (代)	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	株式会社UACJ 名古屋製造所
事業場の所在地	名古屋市 港区 千年三丁目 1番 12号
計画期間	2024年4月 ～ 2025年3月
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	23 非鉄金属製造業
② 事業の規模	売上高 156,100百万円
③ 従業員数	1,558人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	(1)発生廃棄物 1)各種製造工程で発生する副産物等 2)メンテナンス等で発生 3)医療廃棄物 (2)廃棄物分別 1)各工場室毎でリサイクルステーションで分別保管 2)リサイクルセンターで分別保管 (3)処理方法選択 1)再使用 2)マテリアルリサイクル 3)その他再資源化 4)埋立の順番で検討 (4)処理 事前契約及び現地確認等で継続的に評価した1)収集運搬会社、2)処理会社に運搬/処理を委託

(第2面)

産業廃棄物処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)
産業廃棄物処理総括責任者（名古屋製造所長）
└
産業廃棄物管理者（安全環境部長）
└
産業廃棄物処理責任者（環境室 担当者）
└
リサイクルセンター管理責任者（環境室 担当者）
└
構内一次集積場リサイクルステーション（管理者）
└
産業廃棄物分別廃棄責任者（各排出部署 所属長）

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（2023年度）実績】	『別紙１のとおり』	
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	（これまでに実施した取組） 工程で使用した油を回収し、その再生使用率を上げる等、環境ＩＳＯ活動の一環で産廃削減活動を実施している。		
②計画	【目標】	『別紙２のとおり』	
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 従来の取り組みを継続する。 2023年度比、0.5%の原単位削減の活動を展開する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 汚泥、廃油、廃油と汚泥混合物、廃プラ、木屑、金属類、金属と汚泥の混合物、鉍滓、ばいじん等に分別
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 分別の精度をあげる活動を継続して進める。また、従来産廃処分していたものを有価買取に変更できないか検討する。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（2023年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 産業廃棄物としては、自ら再生利用は実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 産業廃棄物としては、自ら再生利用は実施していない。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（2023年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 自社中間処理は特に実施していない。		
②計画	【目標】 『別紙2のとおり』		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・廃棄物減量化処理、熱回収等の中間処理は、委託処理により実施している。 ・減量化増大、熱回収率アップについては、委託処理会社と協議しながら進めていく。		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋処分に関する事項

①現状	【前年度（2023年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 実施する予定はない。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（2023年度）実績】			『別紙1のとおり』	
	産業廃棄物の種類				
	全 処 理 委 託 量		t		t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量		t		t
	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量		t		t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量		t		t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量		t		t
	(これまでに実施した取組) 工程で使用した油を回収し、その再生使用率を上げる等、環境 I S O活動の一環で産廃削減活動を実施している。				

(第5面)

②計画	【目標】 『別紙2のとおり』		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 従来を取り組みを継続する。 全体を通して、環境ISO活動の一環で産廃削減活動を実施し、発生量目標でなく、発生原単位目標にて活動している。 ・廃油の分別をきちんとし、有価買取の対象量を増やす。 ・汚泥発生工程では、薬品添加量を適正化し、発生量を削減する。 ・汚泥発生後、乾燥等による重量減を図る。 ・2023年度比、0.5%の原単位削減の活動を展開する。 ・廃プラに関しては、分別の強化および有価買取化の拡充により、2023年度比、排出量4.5%削減を目標とする。		
	※事務処理欄		

(第6面)

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙1

【前年度(2023年度)実績】

	廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	木くず	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	鋳さい				
	名称(任意の名称を記入してください)										
①	排出量(t)	3962	669	408	552	5	609				
②	自ら再生利用を行った量(t)	0	0	0	0	0	0				
③	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量(t)	0	0	0	0	0	0				
⑤	自ら熱回収を行った量(t)	0	0	0	0	0	0				
⑦	自らの中間処理による減量(t)	0	0	0	0	0	0				
⑩	処理委託した全量(t)	3962	669	408	552	5	609				
⑪	優良認定処理業者への処理委託量(t)	3250	669	408	0	5	55				
⑫	再生利用業者への処理委託量(t)	3962	669	408	552	5	609				
⑬	認定熱回収業者への処理委託量(t)	0	0	0	0	0	0				
⑭	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量(t)	0	0	0	0	0	0				

別紙2

【今年度(2024年度)計画】

[illegible]